

付 屬 資 料

付属資料目次

付属資料 3-1 宮古市職員の災害対応に関するアンケート 調査票	1
付属資料 5-1 市民アンケート(避難行動調査) 調査票	4
付属資料 5-2 地域アンケート(浸水地域消防団ヒアリング) 調査票	16

東日本大震災における宮古市職員の災害対応の実施状況に関するアンケート

1. 本調査の目的

本調査は、東日本大震災発生から、宮古市災害対策本部の各部・各班に属する職員が、「どのような業務・作業を」、「いつから・いつまで」、「どれぐらいの人員をかけて」行ったかを把握するとともに、そのような災害対応業務のなかで生じた「反省点」「今後の課題・教訓」を明らかにすることを目的としています。

本調査の結果は、今後の「職員初動マニュアル」や「宮古市地域防災計画」の修正・改善等に活用することを予定しています。

2. 帳票の記入方法

「東日本大震災における宮古市職員の災害対応の実施状況に関するアンケート」の調査票は、宮古市災害対策本部組織における各部別に作成することとしており、宮古市災害対策本部組織における部毎に調査シートが作成されています。

回答者は、自身の属する部のシートのみに回答をご記入ください。

調査シートには、部・班構成を記入するため「基礎情報」と、実施した災害対応業務を記入するための「災害対応の状況」という項目がありますのでそれぞれ記入してください。

(1) 基礎情報

宮古市災害対策本部組織における、部・班体制での職員数を記入してください。部名・班名は、予め記入してありますが、修正・追記の必要がある場合は修正してください。

なお、職員数については、3月11日時点の全職員（非常勤職員、臨時職員を含む）を対象とします。

(2) 災害対応の状況

◇【分掌事務】及び【業務名称】

配布時は、「宮古市 地域防災計画」に基づいた内容が記載されています。災害対応業務として妥当であれば、本項目を変更する必要はありません。

ただし、【業務名称】に予め記載された内容は、現行の地域防災計画に基づく概ねの目安ですので、災害対応の実態に従い、必要に応じて修正・追記を行って下さい。

他部の業務を支援した場合等、当該分掌事務外の業務を行った場合は、【分掌事務】に、「分掌事務外の実施業務」と記載されている欄に記入してください。“分掌事務外の実施業務”は、各部のシートの末尾に設けてあります。

なお、他部の業務を支援した場合については、他部の調査シートに該当する業務が記載されている場合、当該行(2行)をコピーし、シートの“分掌事務外の実施業務”部分に挿入して下さい（実施者の部名・班名は適宜修正して下さい）。

調査シートには予め、地域防災計画に記述がない業務を記入するための空欄を設けていますが、必要に応じて追記のためにエクセルの行を追加していただいてかまいません。

※行追加の際は、1業務に就き 2行のセルで構成されていることにご注意ください。

◇【地域防記載の有無】

- 、●、△、×のいずれかを回答します。それぞれの回答基準は以下の通りです。
- ：地域防災計画に記載された業務を、地域防災計画で示された担当部班が行った場合。
 - ：地域防災計画に記載された業務を、地域防災計画上担当ではない部・班が行った場合。
 - △：地域防災計画の記載と実際に行った業務内容の対応の判断が困難な場合。
 - ×：地域防災計画に記載されていない業務を行った場合。

◇【実施者】

業務を行った部および班名を記入してください。

◇【発災後の経過時間毎に要した人員数】

業務を実施した期間と、その業務を担当した人員数を記入します。各セルには、その期間内の平均的な担当人員数を記入します。複数の業務を1人で行った場合は“0.5”等少数を記入してください。業務は継続的に実施したもの、業務量は極わずかであった場合は“0”と記入してください。数字が記入されているセルによって当該業務を実施した機関を判断します。

【発災後の経過時間毎に要した人員数】は上下の二段に分かれており、上段に、宮古市職員の担当人員数、下段に応援・ボランティアの担当人員数を記入します。

なお、複数の部が合同で行った業務については、業務全体の人員数ではなく、回答者の所属する部内での担当人数をお答えください。

なお、数字を入れると、セルの背景に業務実施期間を現すハッチング（職員はやや濃いグレー、応援人員は薄いグレーのハッチング）が表示されます。

◇【実施した作業項目（有効であった対応等）】

実施した作業項目の概要を、箇条書きで記入してください。その際、作業項目の実施において、有効であった対応や工夫があればカッコ書きで併せて記述してください。

◇【できなかったこと反省点等】

該当する業務を実施するなかで、被災の状況や資源の不足等により行うことができなかった事項や反省点について、自由記述形式で記入してください。

◇【今後の課題・教訓】

自由記述項目です。当該業務に関して、今後、宮古市の防災対策として改善していくべき課題や、教訓として残していくべき事項がありましたらご記入ください。

◇【備考】

その他、特記事項がございましたらご記入ください。なお、連携して業務を行った他部

署・他部班もしくは外部関係機関、業務の開始・終了のきっかけとなった事象等を記入していただくことを想定しています。

◇記入欄の行高さの調整について

印刷時の適切な表示等のため、自由記述欄（【定性評価・課題】欄及び【備考】欄）等の記入において、セルのサイズが小さく書ききれない等場合は、適宜行の高さを大きくする調整を行ってください。その際、各セルの幅は変更しないようしてください。

以上

避難行動調査 調査票

◆はじめに、地震発生時の状況について、おたずねします。

問1 地震発生時（平成23年3月11日14時46分頃）は、あなたはどちらにいましたか。この中から1つだけお答え下さい。

- | | |
|---|------------------------------------------------|
| 1 | 自宅 |
| 2 | 会社・学校 |
| 3 | 上記（自宅・会社・学校）以外の屋内 |
| 4 | 屋外で過ごしたり、歩いたり、自転車などに乗っていた → <u>問2へ</u> お進みください |
| 5 | 車・バイクを運転中だった → <u>問2へ</u> お進みください |
| 6 | 電車やバスなどに乗っていた → <u>問2へ</u> お進みください |
| 7 | その他（具体的に：） → <u>問2へ</u> お進みください |

→ 問1-1（問1で「1」～「3」と回答された方に）地震発生時にいた場所（施設）の建物は何階建てでしたか。この中から1つだけお答え下さい。

- | | |
|---|--------------|
| 1 | 平屋 |
| 2 | 2階建て |
| 3 | 3階建て |
| 4 | 4階建て |
| 5 | 5階建て以上 |
| 6 | 建物の外 |
| 7 | わからない/覚えていない |

→ 問1-1-1 地震発生時、あなたは何階にいましたか。

階

問2 地震発生時、同居のご家族はどこにいましたか。この中からいくつでもあげて下さい。

- | | |
|---|---------------|
| 1 | 自宅 |
| 2 | 職場 |
| 3 | 学校 |
| 4 | 幼稚園・保育所 |
| 5 | 買い物・通院などで外出中 |
| 6 | その他の場所（具体的に：） |
| 7 | 同居家族はいない（単身者） |

問3 地震の揺れの直後、大津波警報を聞く前にあなたのいた場所に津波が来ると思いましたか。この中から1つだけお答え下さい。

- 1 津波は必ず来ると思った
- 2 津波は来るかもしれないと思った
- 3 津波は来ないだろうと思った
- 4 津波のことはほとんど考えなかった

→ 問4へ お進みください

▶ 問3-1 (問3で「1」「2」と回答された方に) 「津波が来る」と思ったのは、どのような理由からですか。この中からいくつでもあげて下さい。

- 1 その場所（あなたがいた場所）は津波ハザードマップで浸水が想定されていたから
- 2 地震の揺れが大きかったから
- 3 防潮堤などがあまり整備されていないから
- 4 大きな地震（揺れ）が来た時は必ず津波が来ると考えているから
- 5 今までの自分の経験や知識から
- 6 昔からの言い伝えなどを思い出したから
- 7 家族や同僚など周囲の人に言われたから
- 8 自治体や消防等の呼びかけを聞いたから
- 9 その他（具体的に：）

→ 問4へ お進みください

▶ 問3-2 (問3で「3」と回答された方に) 「津波は来ないだろう」と思ったのは、どのような理由からですか。この中からいくつでもあげて下さい。

- 1 その場所（あなたがいた場所）は津波ハザードマップで浸水が想定されていないから
- 2 地震の揺れはあったが被害がそれほどでもなかったから
- 3 防潮堤や津波対策がされているから
- 4 高台にいたから
- 5 沿岸部から離れているから
- 6 3月9日の地震でも大きな津波がこなかったから
- 7 2010年の大津波警報の時も大きな津波は来なかつたから
- 8 1960年のチリ地震の際に避難する必要がなかつたから
- 9 今までの自分の経験や知識から津波は来ないとと思った
- 10 昔からの言い伝えなどで津波はここまで来ないとと思った
- 11 家族や同僚なども来ないと言っていたから
- 12 津波の情報などがなく、自分ではわからなかつたから
- 13 その他（具体的に：）

→ 問4へ お進みください

問4 あなたのいた場所では下記のようなことが起きましたか。この中からいくつでもあげて下さい。

- 1 家具が倒れた
- 2 室内にあるものが落下し、散乱した
- 3 揺れている間に停電した
- 4 揺れが収まって、すぐに停電した
- 5 電柱や電線が大きく揺れた
- 6 泥水が噴き出してきた
- 7 上記のことは起きなかつた

問5 摺れが収まってから、あなたは以下のようなことを行いましたか。この中からいくつでもあげて下さい。

- 1 テレビやラジオで地震情報を知ろうとした
- 2 防災無線から情報を知ろうとした
- 3 インターネットや携帯電話で情報を知ろうとした
- 4 家族などの安否を確かめるために電話・メールをした
- 5 周囲の人を助け出した
- 6 仕事の同僚や従業員の安否を確認した
- 7 業務上の対応を行った
- 8 来訪者（来客者）や入所者等を避難させた
- 9 子どもの安否を確認した
- 10 外に出て様子をみた
- 11 家族や近所の人に声をかけたり相談したりした
- 12 地震後の家の片付けをした
- 13 荷物や貴重品をまとめるなど、避難のための準備をした
- 14 何もせず、すぐに避難した
- 15 すぐに自宅に戻った
- 16 その他（具体的に：）

◆次に、地震発生時の警報の収受について、おたずねします。

問6 地震の直後に、岩手県・宮城県・福島県には大津波警報が出され、青森県・茨城県には津波警報から大津波警報に途中から切り替えられました。あなたは、この大津波警報をお聞きになりましたか。この中から1つだけお答え下さい。(津波警報・注意報は除きます。)

- | |
|-------------------------------|
| 1 聞いた |
| 2 聞かなかつた → <u>問7</u> へお進みください |
| 3 覚えていない → <u>問7</u> へお進みください |

→問6-1(問6で「1 聞いた」と回答された方に) あなたは、その大津波の津波警報をどのようにして知りましたか。この中からいくつでもあげて下さい。

- | |
|------------------|
| 1 民放テレビから |
| 2 NHKテレビから |
| 3 携帯のワンセグから |
| 4 民放ラジオから |
| 5 NHKラジオから |
| 6 防災無線の戸別受信機から |
| 7 防災無線の屋外拡声器から |
| 8 市町村の広報車から |
| 9 家族や近所の人から |
| 10 警察や消防の人から |
| 11 携帯メールから |
| 12 インターネットから |
| 13 その他 (具体的に :) |

→問6-2(問6で「1 聞いた」と回答された方に) あなたが聞いた大津波の津波警報は、どのような内容のものでしたか。この中からいくつでもあげて下さい。

- | |
|-------------------------------------|
| 1 大津波の津波警報が出たことだけ覚えている |
| 2 予想される津波の高さ → _____m _____m _____m |
| 3 観測された津波の高さ → _____m |
| 4 その他 (具体的に :) |

→問6-3(問6で「1 聞いた」と回答された方に) あなたは、この大津波警報を聞いた時、どのように思いましたか。この中から1つだけお答え下さい。

- | |
|-------------------------------------|
| 1 すぐに避難しなければいけないと思った |
| 2 すぐに避難した方がいいかもしれないと思った |
| 3 警戒する必要はあるが、海の様子をみてから判断した方がよいと思った |
| 4 警戒する必要はあるが、周囲の様子をみてから判断した方が良いと思った |
| 5 避難するほどの危険はないと思った |
| 6 その他 (具体的に :) |

問7 地震のあと、市町村から「大津波が来るので避難するように」といった呼びかけを聞きましたか。この中から1つだけお答え下さい。

- 1 聞いた
- 2 聞かなかつた →問8へお進みください
- 3 覚えていない →問8へお進みください

→問7-1（問7で「1 聞いた」と回答された方に）あなたは、この呼びかけを聞いた時、どのように思いましたか。（○は一つ）

- 1 すぐに避難しなければいけないと思った
- 2 すぐに避難した方がいいかも知れないと思った
- 3 警戒する必要はあるが、海の様子をみてから判断した方がよいと思った
- 4 警戒する必要はあるが、周囲の様子をみてから判断した方が良いと思った
- 5 避難するほどの危険はないと思った
- 6 その他（具体的に：）

問8 地震発生後から日没までの間、避難や津波に関する情報を得るのに、次にあげる情報源は、あなたにとって役にたったと思いますか。この中からいくつでもあげてください。

- 1 家のテレビから
- 2 車のテレビ（カーナビ）
- 3 ラジオ
- 4 携帯のワンセグ放送
- 5 携帯電話のメール
- 6 携帯電話での通話
- 7 防災無線の戸別受信機
- 8 防災無線の屋外拡声器
- 9 市町村の広報車
- 10 家族や近所の人
- 11 警察や消防の人
- 12 ニュースサイトなどのホームページ
- 13 twitter、mixi、Facebookなどのソーシャルメディア
- 14 役にたったものはなかった

◆つぎに、避難について、おたずねします。

問9 地震の後、津波が実際に押し寄せてくるまでの間、津波を警戒し避難しようと思いましたか。この中から1つだけお答え下さい。

1 思った →問10へお進み下さい

2 思ったが避難できなかつた

3 思わなかつた

▶問9-1（問9で「2 思ったが避難できなかつた」と回答された方に）避難できなかつた理由は何ですか。この中からいくつでもあげてください。

1 子どもが帰つてくるので避難しようにも出来なかつたから

2 自身又は家族の身体が不自由なので避難できなかつたから

3 仕事や職務で避難できなかつたから

4 来場者や顧客・子どもを避難させる、あるいは守るため、留まらざるを得なかつたから

5 職場で避難の指示がでなかつたから

6 その他（具体的に：）

▶問9-2（問9で「3 思わなかつた」と回答された方に）避難をしようと思わなかつた理由は何ですか。この中からいくつでもあげてください。

1 過去の地震でも津波がこなかつたから

2 津波警報の津波の予想高さが高くなかったから

3 最初に観測された津波の高さが小さかつたから

4 防潮堤など津波を防ぐ施設で防げると思ったから

5 家族または近所の人が大丈夫だと言つたから

6 海から離れた場所にいたから

7 津波の恐れのない高台にいると思ったから

8 様子を見てからでも大丈夫だと思ったから

9 その他（具体的に：）

問10 地震の揺れが収まってから当日の夜までの間に、あなたがいた、主な場所・そこで取った行動についてお尋ねします。別紙の地図と一緒にお答えください。

注1)「最初にいた場所」、「○番目に行った場所」及びその間の「移動経路」は、別紙の地図に丸番号と線でご記入ください。

注2)「施設の種類」、「主な移動手段」、「移動した目的」、「移動のきっかけ」については下表1～4をそれぞれご覧いただき、あてはまる番号をご記入ください。

注3)「津波の状況・方向」は、移動中に津波が見えた場合に、その状況や流れる方向等について、別紙の地図にご記入下さい。

注4)施設名・住所等補足、出発時刻・到着時刻(24時間表記)は、そのままご記入ください。

<p>最初にいた場所 別紙地図に①と記入 番号 ()</p> <p>施設の種類(表1) 施設名称 住所等補足</p>	<p>1番目に行った場所 別紙地図に①と記入 番号 ()</p>	<p>2番目に行った場所 別紙地図に②と記入 番号 ()</p>	<p>3番目に行った場所 別紙地図に③と記入 番号 ()</p>	<p>4番目に行った場所 別紙地図に④と記入 番号 ()</p>	<p>5番目に行った場所 別紙地図に⑤と記入 番号 ()</p>								
<p>移動経路 別紙地図に線を引く</p> <p>出発時刻 時 分ごろ</p> <p>到着時刻 時 分ごろ</p> <p>主な移動手段 (表2) 番号 () その他()</p> <p>移動した目的 (表3) 番号 () その他()</p> <p>移動のきっかけ (表4) 番号 () その他()</p> <p>津波の状況・方向 別紙地図に⇨など引く</p>	<p>別紙地図に線を引く</p> <p>時 分ごろ</p> <p>時 分ごろ</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>別紙地図に⇨など引く</p>	<p>別紙地図に線を引く</p> <p>時 分ごろ</p> <p>時 分ごろ</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>別紙地図に⇨など引く</p>	<p>別紙地図に線を引く</p> <p>時 分ごろ</p> <p>時 分ごろ</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>別紙地図に⇨など引く</p>	<p>別紙地図に線を引く</p> <p>時 分ごろ</p> <p>時 分ごろ</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>番号 () その他()</p> <p>別紙地図に⇨など引く</p>	<p>(参考時刻)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">地震発生</td> <td style="width: 50%;">14時46分</td> </tr> <tr> <td>津波第1波</td> <td>時 分</td> </tr> <tr> <td>津波最大波</td> <td>時 分</td> </tr> <tr> <td>日没</td> <td>時 分</td> </tr> </table>	地震発生	14時46分	津波第1波	時 分	津波最大波	時 分	日没	時 分
地震発生	14時46分												
津波第1波	時 分												
津波最大波	時 分												
日没	時 分												
<p>(表1) 施設の種類 (一つだけ)</p>		<p>(表2) 主な移動手段 (一つだけ)</p>		<p>(表3) 移動した主な目的(一つだけ)</p>									
<p>1 自宅・近所 2 自宅の2階以上 3 親戚・知人宅 4 職場 5 学校 6 店舗 7 同じ建物の上層階 8 屋外 9 海上の船の上 10 高い建物(避難ビル等) 11 津波の危険がない屋外の高台 12 その他の指定された避難場所 13 その他()</p>		<p>1 おぶってもらった 2 徒歩(1人) 3 徒歩(健常者の同行者がいた) 4 徒歩(乳幼児や高齢者など歩行速度が遅い同行者がいた) 5 徒歩(歩行困難な同行者がいた) 6 自転車(自分で乗った) 7 自転車(乗せてもらった) 8 バイク(自分で運転) 9 バイク(乗せてもらった) 10 車(自分で運転) 11 車(乗せてもらった) 12 その他()</p>		<p>1 家族・親戚・知人の安否確認(様子見) 2 家族・親戚・知人を探したり、迎えに行ったりした 3 被害の状況確認 4 避難の用意のため 5 津波からの避難のため ⇒表4へ 6 身を寄せる避難所へ行くため ⇒表4へ 7 地震の後片付けのため 8 避難を呼び掛けたり手助けするため 9 救助活動のため 10 その他業務のため 11 その他()</p>									
<p>(表3) で「5、6」を選択したかたのみお答え下さい</p>				<p>(表3) で「5、6」を選択したかたのみお答え下さい</p> <p>1 地震の揺れが大きく津波がくると思ったから 2 津波警報を聞いたから 3 家族・知人の勧め 4 市町村や消防の勧め 5 会社学校の指示 6 誘導されたため 7 津波が迫ってきたから 8 避難施設がいっぱい入れなかつた 9 ほとんど人がいなかつた 10 津波が引いたため 11 その他()</p>									

◆つぎに、避難経路、避難施設について、おたずねします。

問11 (問10の移動手段で車を選ばれた方に) 車を使用した理由は何ですか。この中からいくつでもあげて下さい。

- 1 避難を始めた場所に車で来ていたから
- 2 車でないと間に合わないと思ったから
- 3 安全な場所まで遠くて、車でないといけないと思ったから
- 4 家族で避難しようと思ったから
- 5 家族に避難困難者（高齢者、要介護者、子ども等）がいたから
- 6 家族を探したり、迎えに行こうと思ったから
- 7 車も財産なので、守ろうとしたから
- 8 荷物を運べるから
- 9 車だと情報が得られるから
- 10 渋滞すると思わなかったから
- 11 家族や知人等に乗せてもらったから
- 12 その他（
）

問12 津波が到達する前の避難時の移動において、道路の状況として実際に困ったことはありますか。この中からいくつでもあげて下さい。

- 1 渋滞して車が動けない状態だった
- 2 家屋・電柱の倒壊、陥没、がれき等が散乱していて通行しづらい状態だった
- 3 人や車が混在して危険な状態だった
- 4 河川や鉄道などがあり、迂回しなければならなかつた
- 5 信号が点灯していなかった
- 6 橋や踏切など危険なところを通行せざるを得なかつた
- 7 津波の水や漂流物があつて通行しづらい状態だった
- 8 沿道に車が乗り捨てられていて進みにくかつた
- 9 周りに人がいらず、不安になつた
- 10 段差が多いなど高台まで簡単に登れる道がなかつた
- 11 道路が入り組んでわかりにくかつた
- 12 標識などの避難場所までの行き方を示す道標がなかつた
- 13 その他（
）
- 14 特に困ったことはなかった 一問13へお進みください。

▶問12-1 その場所はどこですか、先ほどの地図上に線や点で具体的にお示しください。

問13 当日、津波から最初に避難した場所の立地や設備面で問題と感じたことはありますか。この中からいくつでもあげて下さい。

- 1 場所がわかりにくかつた
- 2 場所が遠かつた
- 3 場所までに階段が多かつたり、勾配がきつかつたりした
- 4 敷地が狭く、車が止められなかつた
- 5 人で溢れて、入りきれなかつた
- 6 津波の被害にあつた
- 7 一部損壊していた
- 8 その他（
）
- 9 特に問題はなかつた。

◆つぎに、災害前の状況について、おたずねします。

問14 あなたご自身は、津波ハザードマップ※や津波防災マップを見たことがありますか。この中から1つだけお答え下さい。

- 1 見たことがある
- 2 見た覚えがない → [問15へ](#) お進みください
- 3 わからない → [問15へ](#) お進みください

※津波の危険区域や大規模な地震によって予想される津波の高さを示した地図。

→問14-1（問14で「1」と回答された方に）ご自宅は津波ハザードマップ上で浸水すると予想されましたか。この中から1つだけお答え下さい。

- 1 浸水が予想されていた
- 2 浸水しないことになっていた
- 3 わからない
- 4 その他（具体的に：）

問15 あなたは、あなたの地域で過去の津波や浸水や、津波発生時の避難方向、避難地などを示した「看板」「サイン」「標示」等を見たことがありますか。この中からいくつでもあげて下さい。

- 1 過去の津波の浸水の看板・サイン・標示等を見たことがある
- 2 津波発生時の避難の方向などの看板・サイン・標示を見たことがある
- 3 避難地（場所）の看板・サイン・標示を見たことがある
- 4 見たことはない
- 5 わからない

問16 お宅では、今回の大震災が発生する前にどのような備えをしていましたか。この中からいくつでもあげて下さい。

- 1 家具の固定
- 2 非常持ち出し品の準備
- 3 避難の方法や連絡手段、集合場所などを家族で話し合っていた
- 4 避難場所・避難経路の確認
- 5 津波ハザードマップの確認
- 6 地域の津波避難訓練に参加した
- 7 地域で避難が難しい人の誘導（手助け）について話し合っていた
- 8 何もしていなかった
- 9 その他（具体的に）

問17 あなたは、地震発生時にいた場所の指定避難場所や避難ビルを知っていましたか。この中から1つだけあげて下さい。

1 知っていた

2 知らなかった →問18へ お進みください

→問17-1 (問17で「1」と回答された方に) あなたは、その指定避難場所や避難ビルに行けましたか。この中から1つだけあげて下さい。

1 行けた →問18へ お進みください

2 行こうとしたが、行けなかった

3 行こうとしたが、途中で行き先を変更した

4 最初から別の場所に向かった

5 行かなかった

→問17-1-1 (問17-1で「2」「3」「4」「5」と回答された方に) あなたはその指定避難場所や避難ビルに行けなかった、行かなかった理由はなんですか。この中からいくつでもあげて下さい。

1 交通が渋滞していたから

2 道がふさがっていて、目指した場所に行くことが難しかったから

3 波が迫ってきたから

4 別の場所に行くように促されたから

5 他の避難しやすい場所に気付いたから

6 家族・知人などに車に乗せてもらって別の場所に移動したから

7 より高いところに移動しようとしたから

8 自宅に帰ったから

9 子どもを迎えて行ったから

10 家族・親戚・知人の様子を見にいったから

11 遠かったから

12 予め想定していた避難場所と異なるから

13 その他 (具体的に :

)

問18 今後の避難経路や避難施設に関して、要望・ご意見がありましたらお聞かせください。

(This is a large rectangular box for writing responses to Question 18.)

◆最後にあなたご自身のことについて、おたずねします。

F 1 性別は。

1 男性

2 女性

F 2 年齢は。この中から1つだけあげて下さい。

1 20歳代

4 50歳代

2 30歳代

5 60歳代

3 40歳代

6 70歳代以上

F 3 震災発生時の職業は何でしたか。この中から1つだけあげて下さい。

1 会社員

7 学生

2 団体職員・公務員

8 家事・育児専業

3 派遣・パート・アルバイト

9 無職

4 自営業

10 その他(具体的に:)

5 農林

6 水産業

▶ F 3-1 (F 3で「1~6」と回答された方に) 地震当日、あなたが勤務していた施設は、どのような施設ですか。この中から1つだけあげて下さい。

1 ビル・オフィス

7 大規模量販店等商業施設

2 工場・作業場

8 観光施設

3 役所・役場等の官公署

9 娯楽施設

4 学校

10 自宅(自営)

5 診療所・病院

11 その他(具体的に:)

6 福祉施設(介護・障害者等)

12 地震当日は施設にはいなかつた

F 4 同居する家族に、以下のような方がいましたか。この中からいくつでもあげて下さい。

1 小学生以下の子ども

2 70歳以上のお年寄り

3 体が不自由な人・寝たきりの人

4 そのような人はいない

F 5 あなたは今回の地震で直接、津波を見ましたか。この中から1つだけあげて下さい。

1 津波に巻き込まれた

2 津波に巻き込まれる寸前だった

3 少し離れたところから、津波が来るのを見ていた

4 津波が来るのを見ていない

F 6 この度の地震や津波で、ご自宅はどのような被害を受けましたか。この中から 1 つだけあげて下さい。

- 1 津波によって自宅が流出または全壊・全焼した
- 2 津波によって半壊・一部損壊した
- 3 地震の揺れによって全・半壊した
- 4 その他（具体的に)
- 5 特に被害はない

F 7 この度の地震や津波で、ご家族はどのような被害を受けましたか。この中から 1 つだけあげて下さい。

- 1 全員無事だった
- 2 怪我をした家族がいる
- 3 亡くなったり不明の家族がいる

避難行動調査（町内会、消防団班長等向け）

地区・集落状況	地区・集落名				世帯形態	1市街地 2漁村集落 3その他()				
	人口・世帯、発生時人口	人、 世帯	発生時人口	人	海の眺望可能地点	1大部分 2過半 3特定の街区のみ 4沿岸や高い所のみ				
	地区・集落の防災上の中 心組織と人	1行政区長 2消防団分団長・班長 3その他(講など))	回答者以外に有効 なヒアリング連絡先	組織、役職、名前、電話			
被災状況	死者数・行方不明者数	死者	人、行方不明者	人	倒壊軒数	全壊	棟、半壊	棟		
	地区・集落で特徴的なその 他の被災状況(船など)									
	浸水域目印(3方向以上) ※地図にも記載	海を背にして(奥行き) (左側) (右側)								
時系列の主な避 難行動 (一次避難) (特に) ・避難決断までの行動 ・避難開始時刻 ・避難終了時刻 ・2度逃げ時刻 ・使った情報源		回答者	使った有効な情報源		地区・集落(多くの住民)					
	地震発生直後 14:46~		防災無線・TV・ラジオ・人づて・ 携帯・メール・他()							
	揺れ停止後 14:50頃~		防災無線・TV・ラジオ・人づて・ 携帯・メール・他()							
	第1波襲来時 : 頃~		防災無線・TV・ラジオ・人づて・ 携帯・メール・他()							
	第2波襲来時 : 頃~		防災無線・TV・ラジオ・人づて・ 携帯・メール・他()							
			防災無線・TV・ラジオ・人づて・ 携帯・メール・他()							
	津波安定(翌朝 :)		防災無線・TV・ラジオ・人づて・ 携帯・メール・他()							
			防災無線・TV・ラジオ・人づて・ 携帯・メール・他()							
時系列の救出・ 救援・救護の主 な動き	時期(何日目、時刻)	救出・救援・救護内容(だれが、どこから、どこへ、何を、どうした)								
	地震当日 時頃									
	日目 時頃									
	日目 時頃									
	日目 時頃									
	日目 時頃									
地震発生直後の 主な避難場所・ 経路・手段 ※地図	施設・場所	住所	区分	種類(学校、ビル等)	避難者数	被災状況	防計位置付	避難経路、支障箇所・原因、改善点	避難手段	
			公共・民間・他		人	浸水・倒壊・未被災	あり・なし		徒歩・車・他()	
			公共・民間・他		人	浸水・倒壊・未被災	あり・なし		徒歩・車・他()	
			公共・民間・他		人	浸水・倒壊・未被災	あり・なし		徒歩・車・他()	
			公共・民間・他		人	浸水・倒壊・未被災	あり・なし		徒歩・車・他()	
			公共・民間・他		人	浸水・倒壊・未被災	あり・なし		徒歩・車・他()	
災害時要援護者 (高齢者・障害者・子供)の避 難誘導状況	災害時要援護者数	人	(わかれれば内訳)	高齢者	人、障害者	人、子供	人			
	避難場所					避難誘導手段	1車による搬送 2徒歩による誘導 3自力			
	援護・誘導した人	1区長 2消防団 3近隣住民 4その他()				問題点、改善策				
学校等発生時人 が多いたい施設 からの避難の状 況 ※地図	人が多いたい施設	属性・人数	避難場所		避難経路	避難手段	問題点、改善策			
		人				徒歩・車・他				
		人				徒歩・車・他				
		人				徒歩・車・他				
避難場所に取り 残された人の救 出状況 ※地図 (例)ビル、電柱	取り残された人の避難場所	属性・人数	救出までの日数・時間	救出した人(自衛隊など)	救出手段	問題点、改善策				
		人	日 時間		ヘリ、					
		人	日 時間		ヘリ、					
		人	日 時間		ヘリ、					
犠牲者の行動特 性	犠牲者の多かった場所(浸水域との位置関係)	犠牲者に多く見られた行動特性(沿岸での津波の様子見、自宅・会社への戻り、車利用による渋滞、避難判断・速度の遅れなど)								
その他全体的な 避難の状況 ※避難計画立案案 に有効な避難など										
地区・集落独自 の避難ルール ※地域防災計画 以外	独自の避難ルールの有無	独自の浸水域設定の有無	独自の避難場所設定の有無、施設名(民家を含む)、住所、経路							
	有・無	有・無	有・無	施設概要:						
	自主防災組織の有無	住民に周知することを重視していること					住民への周知の手段			
防災訓練の状況 と当日の効果	有・無	1浸水域 2避難方法 3要援護者の避難誘導 4その他()					1防災訓練 2手引き・マップ配付 3その他()			
	防災訓練の頻度	参加者(対地区人口)	訓練時の避難先施設名	※地図	訓練時の避難経路	※地図	今回の地震発生時に効果があった訓練内容			
1回／ヶ月	平均約割					1訓練と同じに避難できた 2要援護者避難 3その他()				
防災施設・設備 等の有効性	有効だったもの	1防波堤 2避難場所 3避難経路 4消防設備・車両 5防災無線 6防災訓練・教育 7その他(施設・設備、情報、医薬品・食料等)								
	有効でなかったもの	1防波堤 2避難場所 3避難経路 4消防設備・車両 5防災無線 6防災訓練・教育 7その他(施設・設備、情報、医薬品・食料等)								
	これがあれば犠牲者が少 なかつたと考えられるもの									
その他 復興への要望など										

回答者連絡先 名前 所属・役職 TEL 調査日時 平成23年6月 日：～： 調査員：